



VR FORUM 2019 にて全 25 講演を実施 ～新視聴率計画の詳細も発表～

2019年2月21日
株式会社ビデオリサーチ

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京、社長:加藤 譲)は、2月13日(水)～14日(木)の2日間にわたり、東京ミッドタウンホールにおいて「VR FORUM 2019～Data Orchestration～」を開催し、当社が考える新視聴率計画をはじめ、各種メディアとの取り組み、デジタルマーケティング施策へのソリューションサービス等を紹介しました。

VR FORUM 2019 では全 25 講演を実施、延べ 3,555 名のお客様にご来場頂きました。2日間を通して実施した講演・パネルディスカッションの中から、一部内容を紹介します。



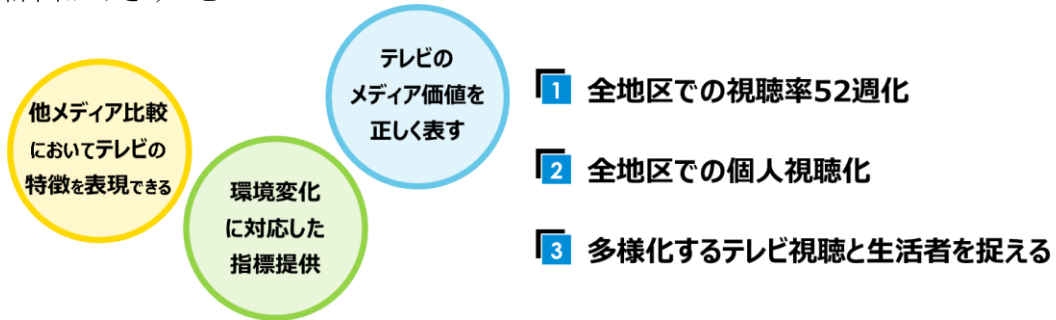
●テレビのメディアデータ整備の考え方(2/14(木) 9:40～10:55 ホール A)

【登壇者】ビデオリサーチ テレビ事業局長 橋本 和彦

昨年の VR FORUM2018 にて提示した「テレビ視聴環境の変化に対応するこれからの視聴率」の考え方をベースに、各方面の皆様と意見交換を重ねてきました。

今回の VR FORUM2019 では、その意見交換の総括として、新視聴率計画の改めでの提示、そして、ビデオリサーチが考える「テレビメディアデータとしてのあり方」「共通指標として利用いただく視聴率はどうあるべきか」というテーマのもと、説明しました。

<新視聴率計画がめざすこと>



<新視聴率計画における各地区の調査設計>

	設計案		拡張領域				広告出稿確認
	世帯数	調査週	個人視聴率	タイムシフト	動画配信対応	リッチプロフィール	
関東	900→ 2700	52	○	○		ACR/ex	○
関西	600→ 1200	52	○	18年4月～		ACR/ex	○
名古屋	600	52	○	18年4月～※1		ACR/ex	○
北部九州	200→ 400	52	19年4月～	20年4月～	20年4月～	ACR/ex 対応可能	18年4月 対応開始 ※2
札幌	200→ 400	52	20年4月～				
仙台/広島	200	52					
静岡/福島 新潟/岡香	200	52					
24週地区	200	52週化				別途 プロフィールデータを 検討中	
非調査5地区	★全国データ算出を見据え各地区50～100世帯を設定して調査をスタート → 20年4月～ ★地区別の視聴率の実施について当該地区の放送局様と意見交換を開始						

さらに、新視聴率をベースとした「テレビのメディア価値を正しく表す」方法としては、

- ① 調査サンプル拡大地区のデータ提供・活用～ACR/ex 連携によるプロフィール分析～
- ② 全国を表現するデータの具現化
- ③ 放送局由来の動画配信の視聴測定と指標の検討
- ④ BS の価値を示すデータの検討

この4つの視点で現状の議論・検討状況を紹介しました。

また、新視聴率計画のさらに先に対する当社の考えとして、

- ① これからのテレビメディアデータについて、「コンテンツ視聴の全てを把握」していく取り組み
- ② 視聴率調査をベースとして「実数データ」を活用していく取り組み

の2点を提示しました。

新視聴率計画を軸に、今後起き得る様々な変化に対応し、その実態をデータとして示すことを進めてまいります。

～ プログラム ～

2.13 wed

Hall-A/B

10:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

13:15～
開場

基調講演

K1 一般社団法人日本民間放送連盟 副会長
株式会社東京放送ホールディングス 代表取締役社長
佐々木 卓 様

K2 公益社団法人日本アドバイザーズ協会
専務理事
鈴木 信二 様

K3 一般社団法人日本インタラクティブ広告協会 副理事長
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 代表取締役社長
矢嶋 弘毅 様

K4 株式会社ビデオリサーチ 代表取締役社長
加藤 譲

2.14 thu (受付開始 9:00～)

Hall-A

9:40～10:55
A1 テレ비의メディアデータ整備の考え方
VR テレビ事業局長 橋本 和彦

11:20～12:30
A2 メディアの「統合指標」について考えてみる
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 統合メディアプランニング局 局長 中澤 杜吉 様
Facebook Japan 執行役員・マーケティングサイエンス日本統括 中村 淳一 様
VR 企画推進局長 池田 宣秀

13:00～14:15
A3 インタラクション・バイブル2019
～メディアとプラットフォームが調和する未来を考える～
アカウントプランナー/SONAR/国立情報学研究所 岡崎 孝太郎 様
株式会社電通 電通イノベーションイニシアティブ局長 石橋 英城 様
VR エグゼクティブフェロー 石松 俊之

15:00～16:30
A4 これからのマーケティングプラットフォーム
ソフトバンク株式会社 コンシューマ事業統括
プロダクト&マーケティング統括 コミュニケーション本部
デジタルメディア統括部 統括部長 藤平 大輔 様
ニールセン デジタル株式会社 代表取締役社長 宮本 淳 様
VR ソリューション事業局長 岩城 靖宏
株式会社マクコム 代表執行役員 日本担当 佐々木 徹 様
VR ソリューション事業局長 岩城 靖宏

Hall-B

9:30～10:30
B1 デジタルイノベーションにおける「ACR/ex」
VR メディア・コミュニケーション事業局長 石原 浩
ターゲットは逃さない! VRロケーションデータの可能性
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ IoTソリューション開発部 部長 三浦 暁 様
VR メディア・コミュニケーション事業局 ACR/ex事業推進部長 村上 義明

11:05～12:25
B2 地域とテレビ①
ローカルならではのコミュニケーション
コミュニケーション・ディレクター 佐藤 尚之(さとなお) 様
地域とテレビ②
「冒険県」冒険する長崎プロジェクトに見る、地域とテレビのこれから
株式会社テレビ長崎 営業局次長 田中 信史 様
トヨタカローラ長崎株式会社 代表取締役社長 藤岡 良規 様
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ テレビスポット&エリアビジネス局
エリアビジネス部 メディアアカウントディレクター 波岡 克典 様
VR テレビ事業局 テレビ事業計画部 長谷川 晃子

12:40～14:10
B3 視聴ログをどう活かす?①
視聴ログを活用した取り組み 最新状況
株式会社テレビ朝日 ネット・オンデマンドセンター ビッグデータ担当部長 松瀬 俊一郎 様
三井物産株式会社 ICT事業本部 デジタルマーケティング事業部 マーケティング事業第一室 南原 一輝 様
VR 企画推進局 デジタル企画推進部 藤森 省吾
視聴ログをどう活かす?②
視聴ログの“出口”を考える
株式会社ジューピターテレコム 上席執行役員 メディア事業部部長 村山 直樹 様
VR 営業局 デジタルビジネス推進部 課長 河辺 昌之

14:25～16:10
B4 視聴質へのアプローチ①
見られるテレビ広告とその価値の活用
TVISION INSIGHTS株式会社 代表取締役社長 郡谷 康士 様
株式会社テレビ東京 営業局 業務推進センター 営業戦略部 企画推進担当部長 中名生 次郎 様
ホルボ・カー・ジャパン株式会社 マーケティング部 ディレクター 関口 憲義 様
VR 営業局 第四営業部長 山内 智成
視聴質へのアプローチ②
Advanced TVの世界
～データ分析を活かしたテレビ広告の買い方に向き合う～
CNN International Commercial, コンテンツ&パートナーシップ, VP Gregory Beitchman 様
日本テレビ放送網株式会社 営業局 スポット営業部 デスクチーフ 眞 直啓 様
VR 企画推進局 デジタル企画推進部長 木塚 了敬

16:40～17:25
B5 テレビと購買データのトリセツ
株式会社クリエイティブ 取締役
デジタル事業部長 兼 デジタルマーケティング部長 磯部 泰之 様
VR ソリューション事業局 データデザイン部長 長島 英樹

Hall-C

9:35～10:20
C1 新聞コンテンツのデジタルメディア価値
コンテンツメディア価値研究会 事務局長 株式会社デジタルルージュ 特命顧問 長澤 秀行 様
株式会社日本経済新聞社 執行役員 デジタル事業 メディアビジネスユニット長 三宅 耕二 様
株式会社北海道新聞社 電子メディア局 メディア委員 田中 徹 様
VR 企画推進局 デジタル企画推進部 シニアフェロー 松本 圭一

10:35～11:20
C2 進むラジオのデジタル化、DMPを通じて広がる価値
株式会社J-WAVE 編成局 デジタル開発部長 小向 国晴 様
株式会社TBSラジオ 営業統括局 営業推進部 小池 洋 様
株式会社radiko 業務推進室長 坂谷 温 様
VR 営業局 第二営業部 AudioMedia担当 次井 拓麻

11:35～12:20
C3 映像コンテンツ視聴をめぐる生活者の実像と若者の世界観
～ひと研究所の生活者&メディア最新研究～
株式会社電通 電通メディアイノベーションラボ 統括責任者 奥 律哉 様
VR ひと研究所 主任研究員 渡辺 庸人

12:50～13:35
C4 テレビ×デジタル領域でのPDCA“あるある”、どうする?
資生堂ジャパン株式会社 メディア統括部 メディアミックスグループ 中條 裕紀 様
株式会社iクルート ネットマーケティング推進室 シニアマネージャー 兼
株式会社iクルート ショップス 商品本部 デジタルマーケティング室 マーケティング部 部長 金井 統 様
VR ソリューション事業局 データデザイン部 花木 綾

13:55～14:40
C5 プラットフォーマーのIDデータ戦略と3rdPartyデータ活用
楽天株式会社 グローバルアドテクノロジービジネス戦略企画部 アセットプランニング課 深田 淳 様
楽天データマーケティング株式会社 事業統括推進本部 富田 興 様
VR ソリューション事業局 データデザイン部 課長 小木 貴

15:00～15:45
C6 プライベートDMPを通じた顧客獲得・育成の現在と未来
公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ
常務理事・事務局長 華原 一正 様
株式会社WOWOW マーケティング局 デジタルマーケティング部
ユニットリーダー 根田 雄生 様
VR 営業局 デジタルビジネス推進部 鈴木 康啓

16:25～17:10
C7 雑誌ブランド × ファンマーケティングが生み出す未来
株式会社小学館 広告局 デジタルメディア営業センター 副センター長 河村 英紀 様
株式会社電通 出版ビジネス・プロデュース局 出版業務推進部 中村 一壽 様
VR メディア・コミュニケーション事業局 メディア・コミュニケーション部 青柳 壮助